

「猫を分身させながら歩かせてみよう！」


◆解答例


右向き矢印 ▼ キーが押されたとき



自分自身 ▼ のクローンを作る

10 歩動かす

◆解説

Scratchは、 ボタンが押された時や、
時ていのキーが押されたことを処理を始める
条件として設定することができます。

また、 命令を使用することで、
同じスプライトに限りスプライト項目から
新たなスキンを追加することなく新しいスプ
ライトを追加していくことができます。

今回の場合、キーボードの⇒キーが押された
時を条件と設定し、その下に  のクローンを作る
命令と  命令を組み合わせることで、
⇒キーを押すたびにスプライトが今いる座標
にクローンを作った後、右に10歩進むプログ
ラムが出来上がります。